



▲投票箱に1票を投じる生徒

政権放送視聴から 開票事務までを体験 只見高校で模擬選挙

選挙権年齢が18歳以上に引き下げる改正公選法が成立し、来年18歳を迎える只見高校3年生39人が12月9日に只見高校で行われた模擬投票に参加



▲なかなかできない開票作業も体験しました

しました。政見放送を視聴した後、実際に選挙で使用される投票箱や投票用紙を使い投票が行われたほか投票所受け付け事務や、開票作業なども体験しました。

参加した生徒は、今回の体験で投票に行きやすくなった、自分の考えを反映したいなど模擬投票の感想を話してくれました。

ツリーの飾りつけなど楽しみました カルガモクラブ クリスマス会

12月15日、只見振興センターでカルガモクラブのクリスマス会が行われました。初めに民生委員の皆さんから手遊びや読み聞かせをしていただき、その後クリスマスツリーに飾りつけをしたり、紙皿クリスマスリース作りなどをして、ちょっと早めのクリスマス会を参加者で楽しみました。



▲今回は約40名の参加があり会場は大盛り上がりでした



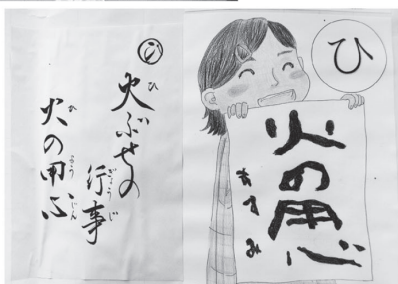
▲只見小学校の5・6年生は夢中でカルタを楽しみました

人材育成講座4期生が 中心となり作成 「只見自慢カルタ」が 完成しました

教育委員会が主催し行っている、人材育成講座の4期生が中心となり作成していた只見町の良いところを集めたカルタが完成し、12月17日に只見小学校の5・6年生が実際にカルタをして楽しみました。

カルタには只見の伝統文化や観光資源など手書きの絵が書かれ、カルタをしながら只見町について学べる事のできる素晴らしいカルタになりました。

「ひ」は火の用心です。どのカルタも只見に関する素晴らしい絵が描かれています



初級・中級に分かれて開催 只見おもしろ学検定!



▲子供から大人まで年代を問わず検定に参加しました

12月7日、各振興センターを会場に只見おもしろ学検定が初めて行われました。

検定は初級・中級に分かれ、どちらもおもしろ学ガイドブックから50門が出題されました。今回の検定では下記の方々が見事に合格されました。

検定に合格された皆さん

<中級>	大竹 恵美子さん		
<初級>	湯田 健人さん	吉津 就 さん	
	横山 慎 さん	横山 麻佐美さん	
	大東 由佳さん	古賀 薫 さん	
	新国 守 さん	目黒 義行 さん	
	山内 明生さん	加藤 三紀子さん	

座談会「只見町の昔を聞く」12月5日(土)

企画展「昔の写真からみた只見町」で、写真をお借りした方々の中から、菅家誠也さん(只見)、飯塚恒夫さん(坂田)、星文孝さん(黒谷)の3名が話し手となり、古い写真を見ながら南光社や当時の町の様子についてお話していただきました。また、時代と共に撮影の仕方や写真の題材が変化したことなどについても紹介がありました。

参加者からは、かつて、只見町で養蚕の組合をしていた南光社の取引の状況などについて質問があったほか、参加者自身が体験した養蚕の話も出てきました。

町民の皆さんを中心に約30名の方にご参加いただき、とても賑やかな座談会となりました。



▲賑やかな座談会の様子

ブナセンター講座 「自然の恵みの活かし方

～今までもユネスコエコパーク登録後も～」12月19日(土)



▲たくさんの方にご参加いただきました

日本MAB計画委員会委員長である松田裕之 氏(横浜国立大学大学院・教授)を講師にお招きし、「ユネスコエコパークという制度を使って、“只見の自然環境や伝統的な生活文化”をどのように活用し、地域経済の発展を図っていくか」についてお話していただきました。

講座には、町内外から約30名の方が参加されました。最後に、松田先生から「ユネスコエコパークに登録されたことで築かれる国内や世界とのネットワークを使いこなすことが重要」というようなお話をいただきました。